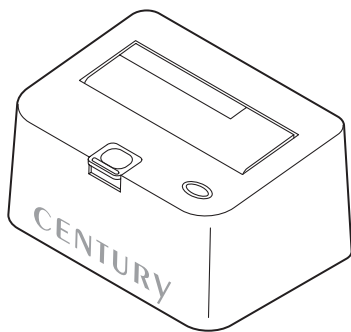


# 裸族のお立ち台

## スーパーコンボSATA6G

CROSFEU3S6G  
取扱説明書



CENTURY

# 【はじめに】

このたびはCROSFEU3S6Gをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前に本取扱説明書を必ずお読みください。

## 【安全上のご注意】<必ず守っていただくようお願いいたします>

- ご使用前に、安全上のご注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願いいたします。

■ 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



**警告**

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。



**注意**

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害ないし物的障害を負う可能性を想定した内容を示します。

### ⚠ 警告

#### ■ 煙が出る、異臭がする、異音ができる

煙が出る、異臭がする、異音ができるときはすぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

#### ■ 機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をすることは火災や感電の原因となります。  
点検および修理は、お買い上げの販売店へ依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

#### ■ 機器の内部に異物や水を入れない

筐体のすきまから内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へ修理を依頼されるか、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

#### ■ 湿度の高い場所、水気のある場所では使用しない

台所や風呂場など、湿度の高い場所、水気のある場所では使用しないでください。感電や機器の故障、火災の原因となります。

#### ■ 不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になることがあります。そのまま使用されると火災の原因になる可能性があります。

#### ■ 電源の指定許容範囲を守る

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。定格を超えた電圧での使用は火災や感電、故障の原因となります。

#### ■ 電源コード、接続コードの取扱いについて

電源コード、接続コードの上に機器本体や重い物を置いたり、釘等で固定すると傷ついて芯線の露出や断線等による火災や感電の原因になったり、機器の故障につながりますので必ず避けてください。また、足を引っかけるおそれのある位置等には設置しないでください。

#### ■ 雷が鳴り出したら電源コードに触れない

感電したり火災の原因となります。

#### ■ めれた手で機器に触れない

めれたままの手で機器に触れないでください。感電や故障の原因となります。

### ⚠ 注意

#### ■ 設置場所に関する注意事項

以下のような場所に置くと火災や感電、または故障の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しびきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- 直射日光のあたるところ

#### ■ 長期間使用しない場合は接続コードを外してください

長期間使用しない場合は接続コードを外して保管してください。

#### ■ 機器を移動するときは接続コード類をすべて外してください

移動する際は必ず接続コードを外して行ってください。接続したままの移動はコードの断線等の原因となります。

#### ■ 小さいお子様を近づけない

お子様が機器に乗ったりしないよう、ご注意ください。けが等の原因になることがあります。

#### ■ 静電気にご注意ください

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

## ■もくじ

■はじめに	i
■安全上のご注意	i
■制限事項	1
■ご使用の前に	1
■製品仕様	2
■製品内容	2
■各部の名称	3
■対応HDD/SSD	4
■対応機種	5
■対応OS	6
■HDD/SSDの取り付け方法	7
■HDD/SSDの取り外し方法	9
■PCとの接続方法	11
• USB3.0の場合	11
• eSATAの場合	12
• FireWire 400/800の場合	13
■FireWire機器をディジーチェーンする際のご注意	14
■電源の投入方法	17
■PC電源連動機能について	18
■トラブルシューティング	19
■FAQ	23
■巻末付録	巻末付録 1
●領域の確保とフォーマット	巻末付録 2
●ハードウェアの取り外し手順	巻末付録 8
●Mac OS での使用方法	巻末付録 10
●サポートのご案内	巻末付録 14

## 【制限事項】

- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。このような環境下での使用に関しては一切の責任を負いません。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- 本製品は2.5/3.5インチシリアルATA HDD/SSD専用です。パラレルATA (IDE)は使用できません。

## 【ご使用前に】

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- 本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

本製品はHDD/SSD等のSATA機器をむき出しのままPCに接続するための製品です。本来、ケースなどに内蔵して使用するSATA機器を露出したまま通電させることとなりますので、感電等の事故、およびSATA機器へのほこりや水分等の付着には十分ご注意ください。また、静電気も機器を破壊する原因となりますので、SATA機器の取り扱い時には静電気防止バンド等を用いて、故障の防止に努めてください。

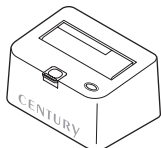
## 【製品仕様】

- 型番：CROSFU3S6G
- 商品名：裸族のお立ち台スーパーコンポSATA6G
- インターフェイス
  - デバイス側：SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps
  - ホスト側：USB3.0(UASP対応)/eSATA/IEEE1394a/IEEE1394b
- USBコネクタ形状：Micro Bタイプ
- 重量：約600g(ドライブ含まず)
- 寸法：幅134mm x 高さ68mm x 奥行94mm(突起部含まず)
- 温度・湿度：温度5~35℃・湿度20~80%  
(結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)
- ACアダプター仕様：[入力]100V~240V [出力]12V 2.5A

※本製品にHDD/SSDは含まれておりません。

## 【製品内容】

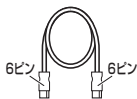
- CROSFU3S6G 本体
- 専用USB3.0ケーブル(Standard A-Micro B)
- 専用eSATAケーブル
- 専用FireWire 400-400ケーブル(6pin-6pin)
- 専用FireWire 800-800ケーブル(9pin-9pin)
- 専用ACケーブル
- 専用ACアダプター
- 取扱説明書/保証書(本書)



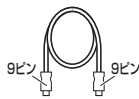
CROSFU3S6G 本体



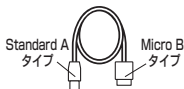
専用eSATAケーブル



専用FireWire 400-400  
ケーブル



専用FireWire 800-800  
ケーブル



専用USB3.0ケーブル



専用ACアダプター



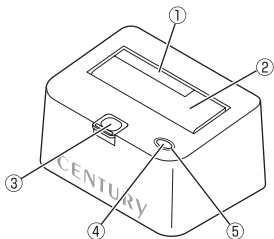
専用ACケーブル



取扱説明書/保証書

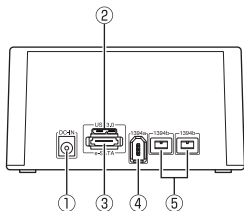
## 【各部の名称】

### 〈全体〉



- ① 2.5" HDD/SSD用切り欠き
- ② HDD差し込み口
- ③ ドライブ取り出し補助ボタン
- ④ 電源スイッチ
- ⑤ パワー/アクセスLED
  - 電源ON時：青色に点灯します
  - HDDアクセス時：赤色に点滅します

### 〈背面〉



- ① 電源コネクタ
- ② USB3.0コネクタ
- ③ eSATAコネクタ
- ④ FireWire 400コネクタ
- ⑤ FireWire 800コネクタ

## 【対応HDD/SSD】

- 本製品はSATA 6GbpsのSATA HDDが接続可能ですが、インターフェイス側がUSB3.0またはFireWire 400/800のため、転送速度はそれぞれのインターフェイスの上限速度となります。

### 〈HDD〉

#### ■2.5インチ/3.5インチのSATA HDD (SATA I/II/3.0/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps)

- ※PATA (IDE) HDDは接続できません。
- ※6TBまでのHDDで動作確認を行っております(2014年12月現在)。  
対応HDDの最新情報はサポートセンターにお問い合わせください。
- ※SAS (Serial Attached SCSI) HDDは使用できません。
- ※3.3V駆動の2.5インチHDDは動作しません。

### 〈SSD〉

#### ■2.5インチSATA SSD(SATA I/II/1.5Gbps/3.0Gbps/6Gbps)

- ※1.8インチ、ZIFコネクタ、Micro SATAコネクタ、PCIe接続、3.3V駆動、12V駆動およびSATA接続以外の特殊形状のHDD/SSDは使用できません。  
また、SLCタイプのSSDも動作保証対象外となります。
- ※5V駆動のものに限ります。

## 【対応機種】

### ■USB接続

#### 〈Windows〉

- USB3.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機(USB3.0モード動作時)
- USB2.0インターフェイスポートを搭載したPC/AT互換機(USB2.0モード動作時)
- CPUクロック 2GHz/メインメモリ1GB以上

※intelチップセット搭載モデル推奨

#### ■動作確認済みUSB3.0ホストインターフェイス

- |                                       |   |
|---------------------------------------|---|
| • Intel H87チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ    | • Asmedia Asm 1042 USB3.0ホストコントローラ            |
| • Intel Z77チップセット内蔵USB3.0ホストコントローラ    | • RENESAS(NEC) $\mu$ PD72020x USB3.0ホストコントローラ |
| • ETron EJ168 USB3.0ホストコントローラ         | • VLI VL800 USB3.0ホストコントローラ                   |
| • Frescollogic FL1100 USB3.0ホストコントローラ |   |

※各ホストコントローラのドライバは最新のものをご使用ください。

#### 〈Mac〉

- USB3.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac
- USB2.0インターフェイスポートを搭載したIntel Mac

※Power PC搭載のMacは動作保証外になります。

※USB3.0での動作は、USB3.0インターフェイスが標準搭載されているモデルのみで動作を保証します。  
USB3.0インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。

### ■eSATA接続

#### 〈Windows〉

- eSATAインターフェイスを備えたPC/AT互換機

#### 〈Mac〉

- eSATAインターフェイスを備えたIntel Mac

### ■FireWire接続

#### 〈Windows〉

- IEEE1394a(FireWire 400)または、IEEE1394b(FireWire 800)を搭載したPC/AT互換機

#### 〈Mac〉

- 標準でFireWire 400またはFireWire 800を搭載しているIntel Mac

※FireWire 4ピン端子搭載PCに接続する場合は、別売のFireWire 4ピン-6ピンケーブルが必要になります。



## 【対応OS】

### ■Windows

- Windows 8(8.1)/Windows 7/Windows Vista

※上記以外のOSでは動作しません。

※Windows RT、Starter Edition、Embeddedは動作対象外となります。

※Windows Updateにて最新の状態（Service Pack含む）にしてご使用ください。

最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。

### ■Mac

- Mac OS 10.10.1/10.9.5/10.8.5/10.7.5/10.6.8（2014年12月現在）

※製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

#### 本製品からのOS起動に関して

本製品はeSATA接続に限りOS起動が可能です。起動方法に関しては、eSATAホストカードの取扱説明書をご確認ください。

USB接続、FireWire接続でのOS起動には対応しておりません。

#### SATA HDD/SSDの取り扱いについて

HDD/SSDの保護のために、未使用時は本製品からHDD/SSDを取り外して保管してください。

HDD/SSDの接続コネクタにはメーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されています。

この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。

また、本製品の構造上、HDD/SSDにすり傷がつく場合があります。あらかじめご了承ください。

#### 裸族坊やセンちゃんからのお願い

裸族シリーズは、内蔵用HDD/SSDをケースに入れず、むき出し＝「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られています。

しかし、内蔵用HDD/SSDは本来とてもデリケートな精密機器です。特に静電気やほこりに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDD/SSDを取り扱うようお願いいたします。

また、HDD/SSDを保管する時は高温多湿を避け、静電防止袋等をご使用の上、大切に保管していただくようお願いいたします。

デリケートな  
裸族を  
守るのう!



## 【HDD/SSDの取り付け方法】

### ■HDD/SSD接続の前に

- HDD/SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。  
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。  
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

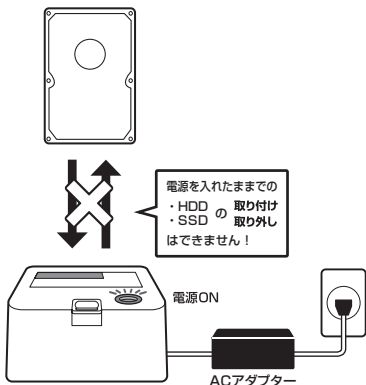
### ※注意

- すでにデータの入っているHDD/SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- HDDの取り付け、取り外しを行う際にHDDに傷がつく場合がございます。  
HDDに傷がついたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDDメーカーの保証が受けられなくなる場合がございます。  
HDDの出し入れはゆっくりと静かに行き、必要以上に傷がつかないように慎重にお取り扱いください。

### ⚠ 警告

### ■接続および電源投入の順序にご注意ください！！

- 本製品はまずHDD/SSDを接続後、電源を投入して認識する仕様となっております。
- 本製品のみ接続、または電源投入後の抜き差し(ホットスワップ)には対応しておりません。  
※上記のような接続および電源投入を行うと、データの破損や本製品または接続したHDD/SSDの故障をまねく可能性がございます。

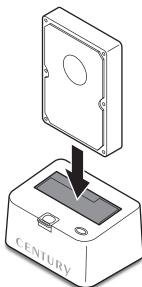


※本製品はシリアルATA(SATA)HDD/SSD専用です。パラレルATA(PATA)は接続できません。

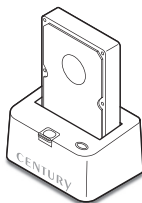


### ■3.5" HDDの取り付け方法

HDDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態で本製品にゆっくり差し込みます。

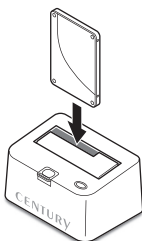


完成図

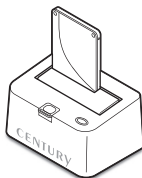


### ■2.5" HDD/SSDの取り付け方法

HDDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態で本製品の2.5" HDD用切り欠き部分にゆっくりと差し込みます。



完成図



#### ■注意！

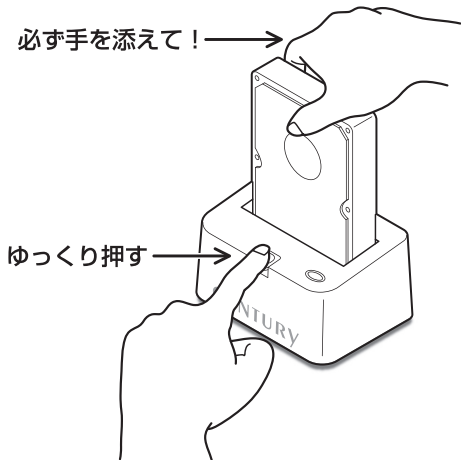
HDD/SSDを装着する際には、HDD/SSDの向きとSATAコネクタの位置に注意してゆっくり差し込んでください。

ちから任せに押し込むと、破損や故障の原因となります。

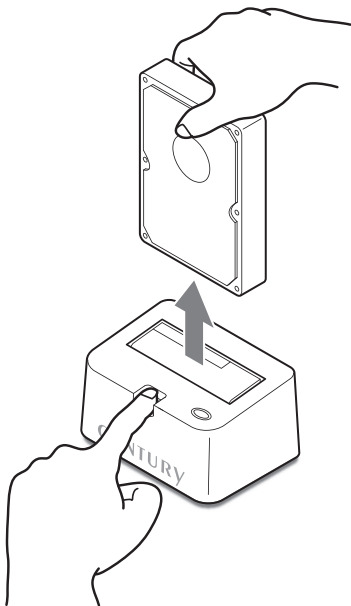
## 【HDD/SSDの取り外し方法】

※本製品はSATA HDD/SSDのホットスワップには対応していません。  
HDD/SSDを取り外す際は、必ず電源をOFFにしてから行うようにしてください。

1. HDD(またはSSD)に手を添えながら、ドライブ取り出し補助ボタンをゆっくり押します。



- 
2. ドライブ取り出し補助ボタンを押すとHDD(またはSSD)がせり出てきますので、ゆっくりと垂直にHDD(またはSSD)を取り外します。



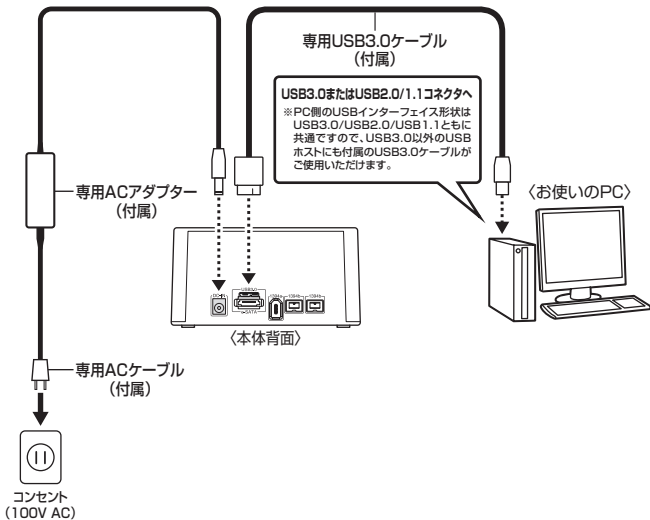
## 【PCとの接続方法】

本製品をコンセント電源とお使いのPCに接続すれば、使用の準備は完了です。

### ■USB3.0の場合

#### ■注意！

各ケーブルを接続する前に、本製品の電源が“OFF”になっていることを必ずご確認ください。

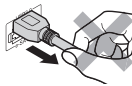


### 各ケーブル接続後、電源スイッチを入れる

#### ！注意！

各コネクタに物理的な負荷がかからないようにご注意ください。  
故障の原因となります。

× ケーブルを引っ張る



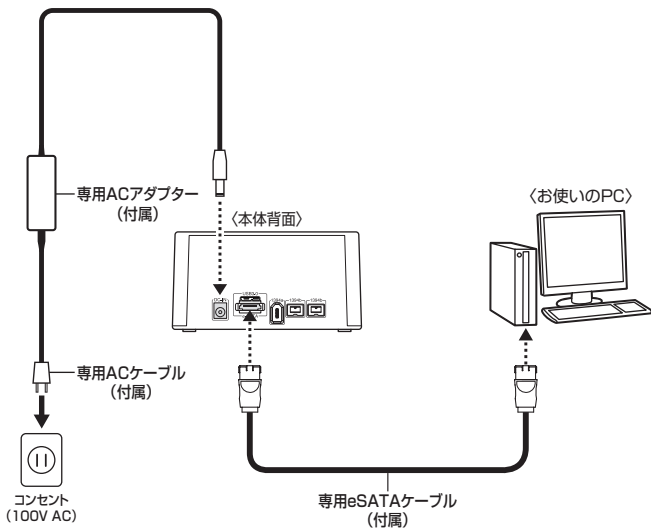
× 無理な力をくわえる



## ■eSATAの場合

### ■注意！

各ケーブルを接続する前に、本製品の電源が“OFF”になっていることを必ずご確認ください。

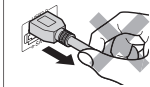


### 各ケーブル接続後、電源スイッチを入れる

### ！注意！

各コネクタに物理的な負荷がかからないようにご注意ください。  
故障の原因となります。

× ケーブルを引っ張る



× 無理な力をくわえる



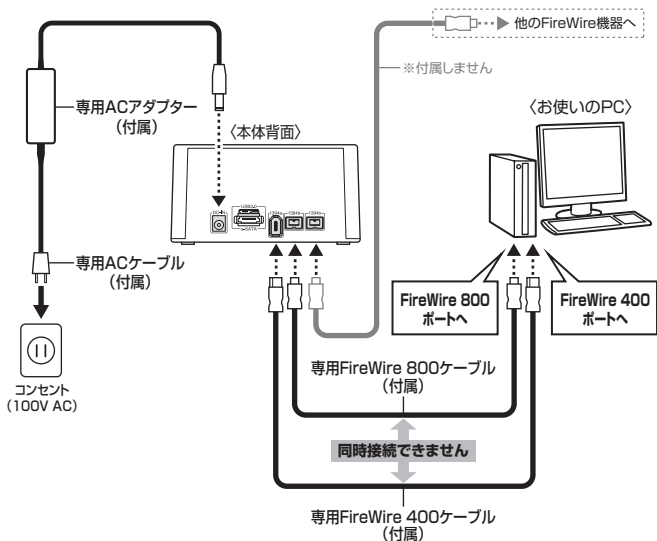
## 【PCとの接続方法】

### ■FireWire 400/800の場合

※ご使用のPCのIEEE1394ポート4ピン端子の場合、別途FireWire 4ピン-6ピンケーブルが必要となります。

#### ■注意！

各ケーブルを接続する前に、本製品の電源が“OFF”になっていることを必ずご確認ください。

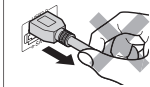


### ●●●●●●●● 各ケーブル接続後、電源スイッチを入れる

#### ！注意！

各コネクタに物理的な負荷がかからないようにご注意ください。  
故障の原因となります。

× ケーブルを引っ張る



× 無理な力をくわえる





## 【FireWire機器をディジーチェーンする際のご注意】

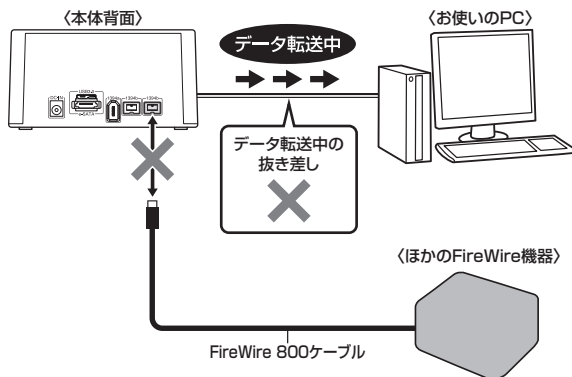
本製品はリピーターハブを内蔵しておりますので、FireWire機器のディジーチェーンが可能ですが、機器の接続や取り外しを行う場合には注意が必要です。

また、バスパワーの出力はありませんのでバスパワーのみで動作する外付け小型HDD、各種変換アダプター、リピーターハブ等は動作しません。

### ■データ転送中にFireWire機器の抜き差しをしない

データの転送中にFireWire機器の抜き差しが発生すると、転送エラー等が発生する可能性があります。最悪の場合、HDDが破損するおそれがあります。

データの転送中にはFireWire機器の抜き差しを行わないでください。

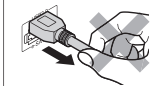


※図はイメージです。実際の使用の際は本製品にHDDがセットされ、電源が入っていないとディジーチェーンしたデバイスは認識されません。

### ！注意！

各コネクタに物理的な負荷がかからないようにご注意ください。  
故障の原因となります。

× ケーブルを引っ張る



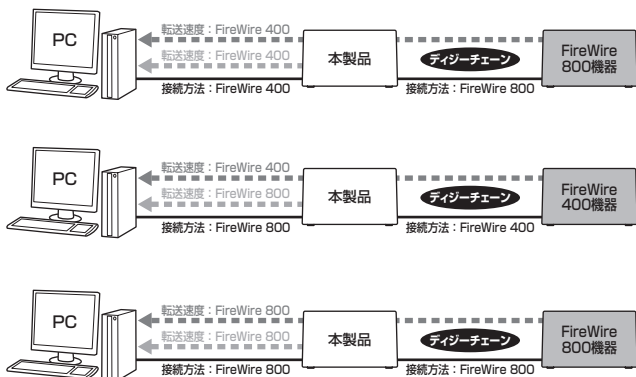
× 無理な力をくわえる



## 【FireWire機器をディジーチェーンする際のご注意】

### ■ディジーチェーン時の転送速度について

ディジーチェーン時、それぞれの機器の転送速度は下図のようになります。



### ■ディジーチェーンのし過ぎにご注意！

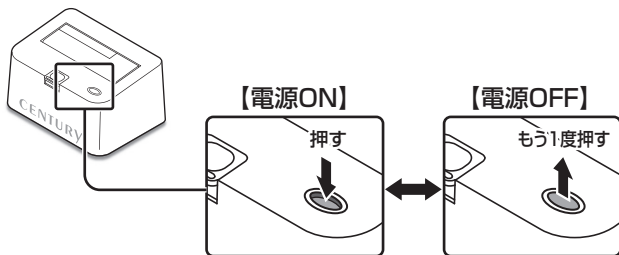
FireWire機器をディジーチェーンし過ぎると、機器の認識が不安定になったり、転送速度が極端に遅くなる場合があります。

接続する機器にもよりますが、ディジーチェーンはホストから数えて最大3台程度にとどめるようお願いします。



## 【電源の投入方法】

電源スイッチは押しボタン式です。1度押してON、2度押せば元に戻りOFFになります。また、各ケーブルを接続する前には必ず電源スイッチが“OFF”になっていることをご確認ください。



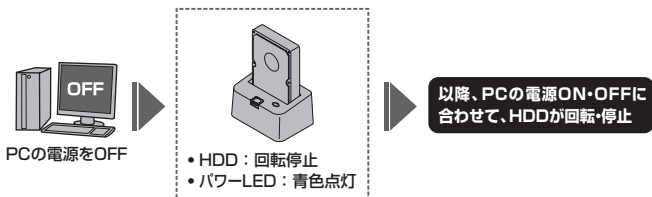
※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

## 【PC電源連動機能について】

PCの電源をOFFにすると、HDDの回転が停止します。このとき、本体上面のパワーLEDは青色に点灯します。

以降、PCの電源ON・OFFに合わせて、HDDが回転・停止するようになります。

※本機能を無効にすることはできません。あらかじめご了承ください。



※HDD/SSDの抜き差しを行う際は、必ず主電源を「OFF」にして行ってください。

主電源がONの状態ではHDD/SSDの抜き差しを行うと、データが消失、または破損する可能性があります。

※本機能はPCからの信号を感知してHDDの回転を制御するため、常時3W程度の電力を消費します。

長時間ご使用されない場合は、本製品の主電源をOFFにしてください。

また、本製品の電源連動機能はお使いのPCによってはご使用できない場合がございます。

その際は電源連動機能を使用せず、手動で電源ON/OFFを行ってください。

## 【トラブルシューティング】

主なトラブルの対処方法を説明いたします。

「故障かな?」と思われる場合は、以下をお読みのうえ、記載されている対処方法をお試しください。

### ■認識されない

→以下をお試しください。

HDDが正常に差し込まれているか確認する。

接続ケーブル、ACケーブルを確認する。

専用ACケーブル、パワー/アクセスLEDが点灯しているかを確認する。

### ■電源ランプが点灯してもHDDが回転している音がしない

→配線が正しく接続されているかご確認ください。

また、付属のケーブル以外を接続されると、故障や事故の原因となりますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。

### ■USB接続で起動ができない

→残念ながらUSB接続の場合、OS起動にはご利用いただけません。PCがUSB接続HDDからの起動に対応していても、弊社ではサポート対象外とさせていただきます。

また、FireWire接続でのOS起動についてもサポート対象外となっておりますので、あらかじめご了承ください。

### ■スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない

→本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態に対応しておりません。

スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。

### ■新しいHDD/SSDを接続したが、ディスクが表示されない

→新しいHDD/SSDを接続した場合、PCとUSB接続し、領域の確保とフォーマットをする必要があります。

領域の確保とフォーマットについては、巻末付録【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。

### ■USB3.0接続時にUSB2.0として認識してしまう

→本製品の電源をONにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによってUSB2.0機器として認識してしまう場合があります。

本製品の電源はOFFの状態でごケーブルを接続し、電源スイッチをONにしてください。

### ■USB3.0接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう

→USB3.0インターフェイス側のドライババージョンが古いと発生する場合があります。

ご使用のUSB3.0インターフェイスのドライバで、新しいドライバがリリースされていないかご確認ください。

### ■eSATA接続時、Windowsが起動後に接続すると認識されない

→eSATAのホストアダプターの仕様やモード設定によっては、パソコンの起動時に本製品を接続しておかないと認識できない場合があります。お使いのeSATAホストアダプターの仕様をご確認ください。

また、マザーボードのeSATAポートを使用している場合、BIOS上でSATAの動作モードがIDE互換モードになっていると、Windows起動後の接続ができません。

この場合は〈AHCIモード〉に変更することで改善する可能性があります。

※システムの起動HDDと本製品が同じSATAホストに接続されている状態でモード変更を行うと、Windowsが起動しなくなる場合がありますのでご注意ください。

### ■eSATA接続だと認識するが、USB接続だとマイコンピュータにアイコンが表示されない(Windows)

→ダイナミックディスク形式でHDDを初期化していないかご確認ください。

USB接続の場合はスタンダード形式のみ使用可能です。

### ■WindowsでeSATA接続時、ハードウェアの取り外しに本製品のHDDが表示されない

→eSATA接続時のハードウェアの取り外しは、接続されたeSATA I/Fによって可能かどうか異なります。

詳しくは、お使いのeSATA I/Fの製造元にお問い合わせください。

また、eSATA HDDの動作中の取り外しは、設定によってはデータの破損等につながる場合がありますので、弊社ではおすすめしておりません。

## 【トラブルシューティング】

■2TBのHDDを接続したのに、認識される容量が1.8TB程度になってしまう  
→計算方法の違いはないか、ご確認ください。

ほとんどすべてのハードディスクドライブメーカーは、公称容量を

• **1MB = 1,000,000バイト**

で計算した値で示しています。

それに対し、一般的には、

• **1KB = 1024 バイト**

• **1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト**

• **1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト**

• **1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024 = 1,099,511,627,776 バイト**

です。

たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみますと、

• **2,000,000,000,000 ÷ 1,099,511,627,776 = 約 1.8TB**

となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。

このような計算方法が(ハードディスクドライブメーカーでは)一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。





## [FAQ]

### Q：使用できるHDDの最大容量は？

A：本製品をPCIに接続して使用する場合、最大で6TB(テラバイト)までとなります。  
(2014年12月現在)

### Q：カードリーダーのようにHDDを抜き差しして使うことは可能ですか？

A：残念ながらできません。本製品はHDDアダプターですので、電源を切った上で抜き差しをする必要があります。電源を入れた状態でHDDを抜き差しすると、正常に認識しないばかりか、本製品ならびにHDDを故障させる可能性があります。

### Q：他の機器で使用していたデータの入ったHDDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？

A：基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない場合があります。ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。

### Q：着脱可能回数は何回ですか？

A：本製品に装備されているコネクタの耐久性は10,000回となっております。  
HDD側の方にも同様の耐久性が設定されておりますので、そちらはHDDの製造メーカーにお問い合わせください。

### Q：OSの起動は可能ですか？

A：eSATA接続でかつ、ホストがeSATA起動可能である場合のみ使用できます。  
ただし、すべての環境でのOS起動を保証するものではありません。

※USB接続でのOS起動はサポート対象外とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

### Q：FireWire接続時、FireWireデバイスのディジーチェーンは可能ですか？

A：可能です。

FireWire 400ポート、FireWire 800ポートどちらからもディジーチェーンできます。

P.14【FireWire機器をディジーチェーンする際のご注意】をご参照の上、ディジーチェーンを行ってください。

※バスパワーの出力はありませんのでバスパワーのみで動作する外付け小型HDD、各種変換アダプター、リピーターハブ等は動作しません。あらかじめご注意ください。

また、本製品にHDDがセットされ、電源が入っていないとディジーチェーンしたデバイスは認識されません。

**Q：ディジーチェーン接続時に速度が遅くなったり動作が不安定になるのですが…**

A：ディジーチェーンの接続台数を減らす、またはディジーチェーンを止めて単独での使用をお試しください。

**Q：HDDにアクセスしていないのに、パワー/アクセスLEDが点滅します。故障ですか？**

A：ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック、インデックス作成等、OSのバックグラウンド処理で本製品のHDDにアクセスする場合があります。

**Q：30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しません(Windows) 故障ですか？**

A：HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。  
詳しくは、巻末付録【領域の確保とフォーマット】をご参照ください。

**Q：Windows ServerやLinuxで動作しますか？**

A：サポート対象のOSとしては、

●Windows 8(8.1)/Windows 7/Windows Vista

●Mac OS 10.10.1/10.9.5/10.8.5/10.7.5/10.6.8

を対応OSとしています。

それ以外でのOSに関しては動作確認を行っており、サポート外、自己責任での範囲となります。

ドライバの提供や操作方法等をご案内できかねます。

**Q：電源連動機能を無効にすることはできますか？**

A：本製品の電源連動機能を無効にすることはできません。あらかじめご了承ください。

## **[FAQ]**

**Q. USBとFireWireをそれぞれ別のPCに接続して、同時に1つのHDDにアクセスすることは可能ですか？**

A. 残念ながらできません。  
複数のPCや、複数のI/Fに同時に接続はできません。

**Q：S.M.A.R.T情報が表示されない**

A：S.M.A.R.Tを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできないものがあるようです。

弊社では表示に対応しているツールの提供はございません。

## 【巻末付録】

# 新しいHDDをお使いの場合は こちらをお読みください。

- 領域の確保とフォーマット…………… 巻末付録2
- ハードウェアの取り外し手順…………… 巻末付録8
- Mac OS での使用方法 …………… 巻末付録10

### ！ご注意ください！

- 領域の確保とフォーマットを行うと、HDD/SSDを初期化してパソコンで認識される状態に構成されます。
- 以前、別のパソコン等でご使用になっていたHDD/SSDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとHDD/SSD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。
- 通常、データが入っているHDD/SSDを接続した場合であれば次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

## 【巻末付録】

### ●領域の確保とフォーマット

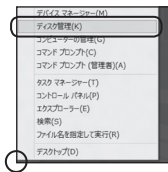
注意：この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。

細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。



この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。  
消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

1.



#### □Windows 8

画面左下を右クリックし、「ディスク管理」を開きます。

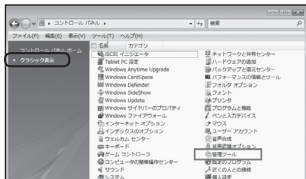
その後は手順.3にお進みください。



#### □Windows 7

【スタート】→【コントロールパネル】→【表示方法：小さいアイコン\*】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。

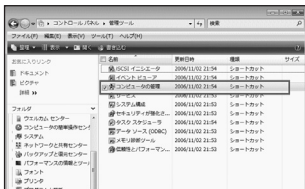


#### □Windows Vista

【スタート】→【コントロールパネル】→【クラシック表示※】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。

## 2.



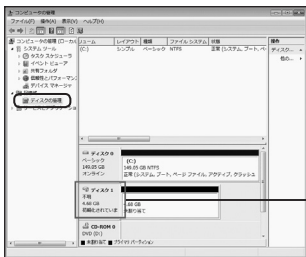
【管理ツール】の中【コンピュータの管理】を開きます。

※このとき【ユーザーアカウント制御】ウィンドウが表示されます。

【続行】をクリックしてください。

続行できない場合はユーザーに管理者としての権限がありません。システムの管理者にご相談ください。

## 3.



【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

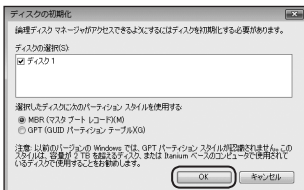
そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。

ディスクの初期化(I)

プロパティ(P)

ヘルプ(H)

## 4.



【ディスクの初期化】ウィンドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いがないかを確認して【OK】をクリックします。

## 【巻末付録】

### ●領域の確保とフォーマット(つづき)

5.

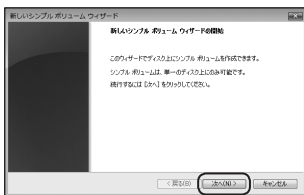


【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。

この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。

ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。

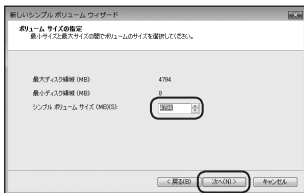
6.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。

設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

7.



【ボリュームサイズの指定】が表示されます。

MB(メガバイト)単位でボリュームサイズを指定します。

ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。

特に指定しなければ最大容量で設定されます。

設定したら【次へ】をクリックします。



## 8.



【ドライブ文字またはパスの割り当て】  
ウィンドウが表示されます。

ドライブ文字はマイコンピュータや  
エクスプローラで割り当てられるドラ  
イブのアルファベットです。

通常、Cが起動ドライブで以降アルファ  
ベット順に割り当てられます。

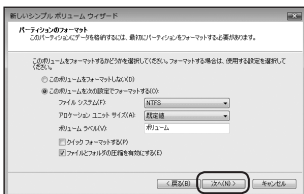
特に指定がなければ空いている割り当て  
番号のいちばん若いアルファベットが割り  
当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】  
と【ドライブ文字またはドライブ パスを  
割り当てない】は通常使いませんので  
選択しないでください。

こちらの機能を選択する場合は、Windows  
の説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照くだ  
さい。

### ●領域の確保とフォーマット(つづき)

9.

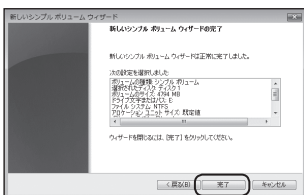


【パーティションのフォーマット】ウィンドウが表示されます。

- **ファイルシステム**  
NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。
- **アロケーションユニットサイズ**  
パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。  
特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、規定値を選択します。
- **ボリュームラベル**  
マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。
- **クイックフォーマットする**  
このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。  
通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからない代わりに、不良セクタ等の代替も行われません。  
お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。
- **ファイルとフォルダの圧縮を有効にする**  
このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。  
通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。  
一部のアプリケーションではこの設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

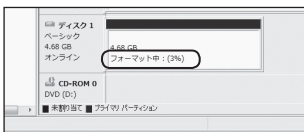
10.



【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウィンドウが表示されます。

テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。

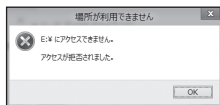
11.



これでフォーマットの作業は完了です。

ディスクの管理の容量表示ウィンドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。

フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。



- フォーマット中にディスクにアクセスしようとする  
と警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。故障の原因となります。

## 【巻末付録】

### ●ハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

※製品の中に組み込んだHDD/SSDを取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理をした上で、必ず製品の電源をオフにしてから行ってください。

※画面は Windows 8 のものになります。他のOSでは画面が異なりますが、操作方法は同一となります。

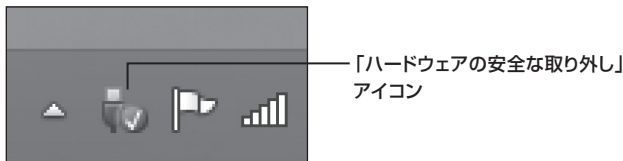
#### 1. 「コンピュータ」等で取り外しを行うデバイスのドライブレターを確認します。

例：ドライブ (F:) を取り外す場合

名前	種類
▼ ハードディスクドライブ (3)	
ローカルディスク (C:)	ローカルディスク
ボリューム (D:)	ローカルディスク
ボリューム (E:)	ローカルディスク
▼ リムーバブル記憶域があるデバイス (1)	
CENTURY (F:)	リムーバブルディスク

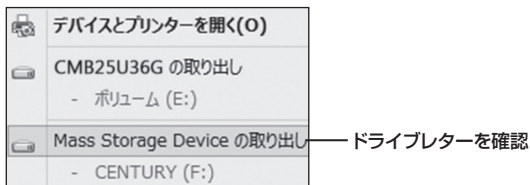
ドライブレター

#### 2. タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。



---

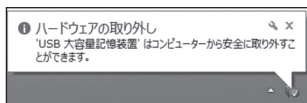
**3. 手順1**で確認したドライブレターのドライブをクリックします。



※装置の名称は、お買い上げの製品によって異なります。

---

**4.** 取り外し完了のメッセージが表示されたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。



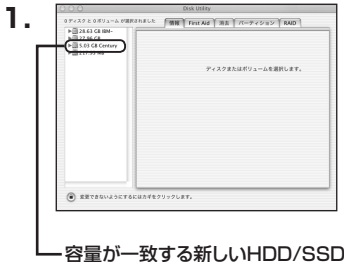
## 【巻末付録】

### ●Mac OS での使用方法

本項では Mac OS に新しいHDD/SSDを接続した際のフォーマット方法を説明します。



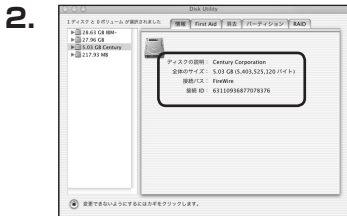
安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているHDD/SSDがある場合はあらかじめ取り外しを行い、新しいHDD/SSDのみを接続してください。



アプリケーション>ディスクユーティリティを起動します。

起動すると左側にフォーマット可能ディスクの一覧が表示されますので、新しく接続したHDD/SSDと容量が一致するものを選択してください。

※他のHDD/SSDが表示されている場合はディスクユーティリティを一旦終了し、取り外し処理を行ってからもう一度ディスクユーティリティを起動してください。



接続されているディスクの情報が表示されます。

### 3.



上の「パーティション」タブをクリックします。

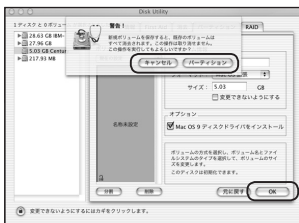
パーティション設定を変更できます。

- **ボリューム情報**：ボリューム情報は「ボリューム方式」で選択されたボリューム情報を変更します。  
「ボリュームの方式」で別のパーティションを選択すると、パーティションごとに設定を変更することが可能です。
- **名前**：作成するボリューム名を変更できます。変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。
- **フォーマット**：作成するボリュームのフォーマットを選択します。  
Mac OS 標準、Mac OS 拡張、UNIXファイルシステム、空き容量が作成できます。  
通常は Mac OS 標準か Mac OS 拡張を選択してください。
- **サイズ**：作成するボリュームのサイズを変更できます。
- **オプション**：Mac OS 9 ディスクドライバをインストールチェックをすると、Mac OS 9 で動作するドライバをインストールします。
- **分割**：選択されているボリュームを同じ容量で分割します。
- **削除**：選択されているボリュームを削除します。
- **元に戻す**：直前の変更を元に戻します。

## 【巻末付録】

### ●Mac OS での使用方法(つづき)

4.



すべて決定したら右下の「OK」をクリックします。  
警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、  
キャンセルする場合は「キャンセル」を  
クリックします。

5.



フォーマットが完了すると、デスクトップに  
HDDアイコンが表示されます。

取り外しをする場合は、このアイコンを  
Dockの中のごみ箱にドロップします。





## 【巻末付録】

### ●サポートのご案内

【販売・サポート】

株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市とよふたおきはら十余二翁原240-9

**【TEL】04-7142-7533**

(平日 午前10時～午後5時まで)

**【FAX】04-7142-7285**

**【Web】** <http://www.century.co.jp>

**【Mail】** [support@century.co.jp](mailto:support@century.co.jp)

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから  
発送をお願いいたします。

## アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力を  
お願いいたします。

どうぞよろしくお願いいたします。

～弊社商品につきましたのアンケート～

**【URL】** <http://www.century.co.jp/que.html>



## — 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしました但、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本製品がお客様により不適當に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※This product version is for internal Japanese distribution only.

It comes with drivers and manuals in Japanese.

This version of our product will not work with other languages operating system and we provide help support desk in Japanese only.